

平成27年2月議会開会中のご案内と報告 Vol.64

岡山県議会議員 佐藤真治

平素より一方ならぬお世話になりまして、誠にありがとうございます。いよいよ今任期の最後の2月定例会が開会いたしました。

今議会は、一般質問の登壇予定はありませんが、思い悩みましたが、私は、公人ですから、公にする責務があると考え、以下を公表させていただきます。

昨年6月の入院に際して、告知を受けたのは、命に関わる病でした。この数年来の肉体的精神的な疲れが、いつのまにか体を蝕んでいました。3週間を1クールとして、現在も治療を続けています。正直なところ、精神的にも肉体的にも、かなり厳しい日があるのは事実です。この9ヶ月というもの、誰にも言えず、涙を笑顔に変えながら、家族で、もがき苦しんでまいりました。しかし、この間も、夜の会合等は、極力、ご遠慮させて頂きながらも、それでも決して、議会活動を緩めてきたつもりはありません。ただ、たちまちの劇的な体力回復は望めず、本当に皆様のお役に立てるのか、同じストレスの渦中に、再び身を投じる不安もあり、今後、議員として相応しい活動ができるのか、自問自答を繰り返してきました。

しかし、仮に議員として倒れることがあれば、そこは議場であるべきだという16年間の思い。私自身が、責任を果たすべき仕事、あまりに多いこと。なによりも、たいへんにおこがましいことですが、同じような状況で頑張っておられる患者さんや御家族の希望や支えになるという、新たな天命を与えられたからには、それを全うすべきではないかという使命感……。私でなければ、できないことがある。いずれをもって、ここで、決して退くわけにはいかないと決意するに至りました。

神様は、その人が越えられない試練を決して、お与えになりません。生きとし生けるもの全てそうですが、その命に、どれだけの時間が与えられているかは、もはや神のみぞ知るですが、抗うことのできない宿命の中で、天命を感じ、使命を果たせば、運命は、変えられるものと信じます。もしも、私が、今後も、岡山県に必要な議員であれば、今後とも、是非、私を使っ頂ければとお願い申し上げます。持ち前の明るさと感謝と情熱で、必ずや病にも打ち克ち、議員の責務を全うすべく、文字通り、地域を日本を守るため、命がけで、この道を突き進んでまいりたく存じます。このいのちを輝かせるためにも。

今後とも、どうかご指導賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

=====
なお、本部事務所は、3月16日(月)より下記場所に移動させていただきます。

岡山市南区大福9-5 TEL 086-281-8818 FAX 250-3828

(15日まで)さとうしんじ後援会事務所 〒700-0944 岡山市南区泉田417-1

TEL 250-3818 FAX 250-3828

satoshin@optic.or.jp

<http://satoshin.jp/>